

「京都から木の文化を考えるシンポジウム～木の文化と空間デザイン・文化的景観と北山杉～」をオンライン開催!

建築、空間デザインの専門家による講演やパネルディスカッション等を通じて、我が国の木の文化に果たす京都の役割を探るとともに、ビジネス領域における北山林業活性化に向けた今後の展望を示します。Zoomによるオンライン開催ですので、お気軽にご参加ください。

北山林業の活性化に向け活動中!

本市では、昨年6月に「京都市木の文化・森林政策推進本部」を設置し、木の文化の継承・発展と、森林の力を最大限発揮させることによるグリーン成長(*)の促進に向けた取組を進めています。北区役所が参画する北山杉ブランドの再生等を目的とした「北山林業の活性化ユニット」がこのシンポジウムを主催します。

*グリーン成長…森林の適正な管理・資源の持続的利用により、社会経済生活を向上しつつ、脱炭素社会を実現していくこと



日時 3月6日(日)午後1時～3時10分
対象 建築専門家(空間デザイナー、建築デザイナー、工務店等)、一般市民
申込 2月28日(月)までに区役所ホームページからお申し込みください。

申込はこちらから→



問合せ 地域力推進室 企画担当 ☎432-1199

プログラム(予定)

午後1時 開会、主催者挨拶(門川大作京都市長)
午後1時10分【第1部】「京都中川の北山林業景観の魅力」
講師:京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課
午後1時30分【第2部】「我が国の木の文化において京都が果たす役割」
モデレーター:日本デザインコンサルタント協会 船曳鴻紅代表理事
講師:建築デザイン、空間デザインの専門家
午後2時20分【第3部】パネルディスカッション「北山林業活性化に向けた今後の展開」
パネリスト:建築、住宅、内装関係等の民間事業者

北区民卓球交流大会が開催されました!

1月9日(日)に島津アリーナ京都で、北区民卓球交流大会(参加5学区7チーム)が開催されました。北区体振主催のスポーツ大会は約2年ぶり。大会を待ちわびていた皆様が熱戦を繰り広げられました。

○優秀チーム:待鳳Aチーム、紫野Aチーム



待鳳Aチームの皆様



紫野Aチームの皆様

問合せ 地域力推進室 まちづくり推進担当 ☎432-1208

北警察署からのお知らせ

電話でお金の話は詐欺!

昨年の府内で起きた特殊詐欺による被害金額は約3億円となり、一昨年よりも約1,300万円の増加となりました。

被害に遭わないためのポイントは以下のとおりです。

- ・キャッシュカードは渡さない。
- ・暗証番号は教えない。
- ・「プリペイドカードを購入して」に注意
- ・ATMでは携帯電話を使用しない。
- ・ATMの引き出し限度額を下げる。
- ・防犯機能付き電話機を設置する。

とにかく、「電話でお金の話は詐欺」です。不審な電話があれば、すぐに警察まで相談・連絡をお願いします。

問合せ 北警察署 ☎493-0110

紫竹小学校創立80周年を記念して寄贈!

～未来に向かって頑張る子どもたちを後押し!～



紫竹小学校創立80周年を記念した扁額が、ご自身を含む親子3代にわたって同小学校の卒業生及び在校生である、書道家の山野井珠几様より寄贈されました。

「獅子奮迅」の言葉には、コロナ禍においても一步一步元気に前進してもらいたいという願いが込められています。

問合せ 地域力推進室 まちづくり推進担当 ☎432-1208



北区安心・安全のまちづくり

電気ストーブ火災にご注意を!

寒い冬の時期に欠かせない暖房器具、中でも電気ストーブは給油の必要もなく、手軽に使えて、火を使わないから安全だと思いませんか?

実は、京都市内で過去10年間に発生した暖房器具火災(110件)のうち、約7割(79件)が電気ストーブによるものであり、約2割(25件)の石油ストーブと比べると、突出して電気ストーブ火災が多いことが分かります。

電気ストーブに寝具や衣類などの燃えやすいものが接触して火災になる事例がほとんどで、特に寝具の近くで使用したまま就寝し、電気ストーブに寝具が接触し出火するケースが多いのが特徴です。就寝中の出火は発見が遅れやすいため、非常に危険です。就寝前には必ずスイッチを切りましょう。

京都市公式YouTube動画「暖房器具火災を防ぐために～電気ストーブ編～」はこちらから→



問合せ 北消防署 ☎491-4148